

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391500127
事業所名	グループホーム エム・ケア名東

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 地域の盆踊りなど地域行事への参加があり、交流している。 毎月開放日を設け、地域住民や、福祉関係者と交流し、施設の内容や、交流機会を増やし、チラシ、はがきなど利用し、参加の拡大、周知を図っている。地域の高校、ボランティア、保育園、小学校との交流を継続している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者代表、家族、民生委員、いきいき支援センター、市政功労者保健師などの参加により、運営報告、行事案内、報告、入居者の状況など多岐にわたる報告、検討が行われ、パワーポイントの利用など、わかり易い報告の工夫がある。併設の小規模多機能との合同での開催をしており、多面的な会議のテーマ、協力しての行事などスケールメリットを生かしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 日常的に、市担当課と、連絡、相談などがあり密接な関係を作っている。 いきいき支援センターでの介護講習会の講師を務めるなど、施設運営外での協力体制があるなど、推進会議以外での交流を深めている。 区で行われた、「介護フェスタ」への参加があった。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 面会頻度が高く、面会時での意見要望の収集がある。 介護計画の見直し時、担当者会議での意見収集をしている。随時にも電話報告、聞き取りなど行っている。 半年に一回無記名アンケートを実施し自由な状態での意見要望などくみ取る工夫がある。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	×	×	○	○	○	○	◎		